

バスターズ週報

第1474号
昭和五十年
八月四日
月曜発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shoho
Miyatake
Rua. 10 de
Novembro 882
C. Post. 112
Fone. 340
BASTOS
E. S. R.
Annual
Cr. #
55.00
Adiant.

温室 32

南米展望

(1)

○現在南米には、ベネスエラ、コロンビア、エクアドル、ペルー、ボリビア、チリ、アルゼンチン、ウルグワイ、パラグワイ、ブラジルの十カ国と、北端にギアナ(英、私、仏の植民地)があり、ブラジルのホルツゲースを除いて他はおおむねスペイン語である。

○吾々の住んでいるブラジルは、面積からいっても大国だが、経済面からいっても資源からいっても超大国で、七年前の革命後は政治的にも大国といつて誇るに足る。南米中では(否、世界的にいっても)最も安定した国家であろう。

革命前のブラジルは自由主義で、政治的には一人一党的で勝手放題な主張に花が咲き、活潑で大変結構なようであったが、政争が激しく、為めに国民の生活にも不安の色が表われ、共産活動なども入れまじって賑やかなこと此の上もなかった。

○政治は庶民生活の安定が本命であろう。南米諸国中その条件に叶った国は第一にブラジルだと思つが、ブラジルに比肩するような国は、どうやらにはあるまい。

(2)

隣国アルゼンチンの最近の動きは、次元が低くお話しにならない。十八、九年前ペロン大統領が失脚して亡命して以来、アルゼンチンの政権は軍部の掌握するところとなり、折角有望な大国であり乍ら、満足な国家経営の指導を誤ったため、勤労階級と絶えず抗争を続け、遂にはペロンに帰国してもらつて国政の再建をたのまねばならぬような破目になつてしまった。

ペロンは十七年の亡命生活に終止符を打つてアルゼンチンに帰還したが、救世主を迎える国民の中には、ペロン派であり乍ら左傾した連中も多く、アルゼンチン再建も容易ならぬものがあつたらしい。ペロンは軍部に一応引きさかつてもうい、大統領に選挙されたが、何分の高幹で、充分腕を振うまもなく長逝した。

副大統領マリア、エステル、ペロンが大統領に昇格した。ペロン夫人は故ペロン氏により充分な政治

WAKAMOTO UAKA

百倍強力

酵素群採択配合の成果!

EFICIENCIA MULTIPLICADA ENZIMAS+COMPLEXO B+MINERAIS

百倍強力 

純植物性油ワカホマード
若肌のみみっ
ワカクリーム
説明書入り

教育を受けているといわれるが、実際に大統領とか閣僚などの位置にあつたわけではなく、いきなりペロンの後を踏襲したのだから、果して大役がつとまるだろうか……その不安は世界中の不安だといつてよかつたであろう。しかし、ホセ・ロッセスレカ厚生相、ヒレスチーノ・ロドリグス経済相など、難局を切り抜けて来た。しかし、切りのけて来たというだけで、アルゼンチン全体の前進には邪魔物が多かつた。ブラジルの革命政権のように、軍政令第五条のような大タンピラで一応国策論を統一しなければ、在野各党派の勝手な熱の吹き放しでは到底まとまるものではなく、いたずらに不統一を助長し、混乱を増すばかりである。

アルゼンチンは故ペロン復帰再出祭の時すでに、その手をうつべきであつた。その後アルゼンチンの国情は極度にすさみ、暴力殺人等いわれもないテロが白日の下に横行したのはマリア、ペロン政権を明らかに擲棄したものである。その被害が婦人や子供に多かつたことなど、いかにも政府を愚弄した行為である。その過程の後が労働賃銀の100%値上げ

労働同盟がビネスト(七月六日、七日)で攻撃した。マリア、ペロンはこれに屈服し、内閣は割れた。新聞で見ると、二日間のビネストで、ペノス市は死の都会と化し、病院とガス配給以外の市民活動は一切停止したという。

○ビネストは国民自身が自ら首を締める行為である。生産力を下げ、経済力を低下し、国際信用を喪失する以外の何物でもない。労働者は賃金が、こよってよかろうが、支給する資本家は例産し、労働者側は失業者を出す。経済はね返りは、物価値上りとなつて、庶民生活の驚愕となる。

○マリア、ペロン大統領はビネストを切りぬけても、賃銀一〇〇%値上げに反対している経済相をどう駆使していくか、アルゼンチン国の政変はこのための急に足下に迫ったかの感がある。

(3)

○軍部のクーデターによってアレンド共産政権は倒したが、あとの軍政が不評である。国内共産分子(外人をも含め)の一掃に手をゆるぎ、国内に不安がまた漂っている。

外国の資本は慎重で進出して来ないから、経済事情はきわめて悪く、インフレは三六〇%にも上っている。百クルセイロスのものが、三百六〇クルセイロスに値りしたことになるから、給料も三倍六歩上げて国内生活の誤謬化しはできるが、対外交渉となると、何一つ輸入することの出来ぬ貧乏国になり下つたようなものである。

アレンド共産内閣の時調子にのつて外国資本経営の会社を接収したのはよいが、今となつては自分で経営できない力不足の国である。

チリは銅の産出国であり、世界的に銅不足の拍柄、力を入れるべきであり、チリ硝石は需要の多い肥材源であるから輸出に恵ますべきであるが、国内行政にまだどこまでの中とりがないのであろう。国家機能というものは、一たん軌道をふみはずすと、容易に立なおれないという好例である。

南米の南部にアルゼンチンと共に覇を競っていたチリも、今や両方共次元の低い国に転落してしまつた感か深い。尚聞くとところによると、アジエンテ政府を倒したのは、チリ国軍のクーデターにちがいないが、その計画をやり黒幕となつたのは某大国だといひ、又日本の雑誌などにも、あのクーデターは、いかにも暴走だつたと評している。

○南米諸中海岸のない国ボリビア、ウルガイの両国、海はあつてもパラグワイ等の小国には大した輸出物もなし、国内的には多少のこたごたは絶えぬし、将来とも多くの期待のかけられぬ国々である。

NOSSA RELOJOARIA

TAKAMI SHBATA Rua Ad. Barr 3213. Fone 154

テレビはカラ時代

色付のテレビはやはりカラテレビで見なければ意味がありません。カラは色美しく鮮明音量大かつ明瞭です。白黒とは比較になりません。お試し下さい。

ステレオグラブ
テープもジスコも今は全部ステレオになってます。音楽はステレオで聴きステレオで録音しましょう。

小型電子計算機
ソバンの計算機をみました。一家に一台なくてはなうの計算機。最新型で最高性能。堅牢無比。

世界の高級腕巻懐中時計
世界中の高級時計が揃つております。大小、紳士向、淑女向、学生向等いろいろあり。

ガズライター各種・電気カミソリ各種
8ミリシネ撮影機並に映写機・幻灯機
めがね・ゆびわ・宝石・ラシャ大小各々
写真機・装身具・室内飾り品いろいろ。

ルアアママルデババロスニ一三番
レロシヨアリア タカミ

柴田時計店

電話一五四

ボリビア・コロンビアは共産系軍政で、反米的な点も似ているが、ベネスエラは産油国である為の小国とはいえず、重んじられている。コロンビア、エクアドルは、片口鱈の魚漁で養鶏飼料に影響を与える程度である。

○南米には、共産系国家は成立しないだろうといわれていたが、チリに最初の共産国家が生まれ(まもなく倒壊したが)桃色の南米もある。将来とも共産国にはならないと保証されるブラジルを除いては、他の国の保証はできないだろう。

○南米に、シオン、ゴウラールがシマニオ、クワドコも、退陣によって浮び上り、大統領になった時、労働者の権威とりのあまり共産的に傾く発言をし、そのことがあり、当時共産党も政変として認められていた。

もし、カステイロ、フランコの革命がなかったら、ブラジルは半赤化したかも知れない。指導者や国家権力者次第でその国の運命はとんでもない方面に突進するものだと考えざるを得ない。

共産国になると、言論、思想、その他の自由がなくなる。そのことを考えると、憂鬱でならぬ。そのくらくささのないブラジルに住むことのすがすがしさを吾々は感謝したい。

赤音

第四回バスト又週報俳壇

選者 織田糸音

花の御礼

戸田ツイ子

真木真水
うろうろと仏壇をかえ火葬の婆
晴天の虹を仰いで大瀑布
秋燕龍のしぶさを斬きて飛ぶ

加藤梅屋

芋虫の備えなければまるぶのみ
備えあれば谷をかかかいてほむしり
晴れ渡る大空にして受難節

柳屋すわ

日本語で用足る町々納豆汁
帰化してもホ語は使わす納豆汁
屋上より人飛び降りる大火かな

宮崎マリア

道彦子に恋して競しむ納豆汁
焼け太る店と云われ火葬三度
冬の野いつも花ある壺の庭

宮崎北眼

死にかけている冬蜂にさされけり
小火消して願のよきれを笑ひ合ふ
百まては生きるつもり納豆汁

梶山米子

ビル火至や次々とつゝ救急車
温泉の花訪ね来し冬の蜂
夜の火争の近きに見えそ遠き都な

本田たね子

火事騒ぎ我に驚く力見し
火事あとの灰捨て廻し何様す
火事出して追わろる如く移住せろ

佐藤新雨

州炭の河飛び越えし樹海火争
王子祭玉子売る店見当りす
納豆汁カンテラ灯す壺の家

佐々本南天

火事助人米一俵をかつき逃げ
此の病此の冬越すや冬の蜂
王子祭玉子のマーチ玉子文字

前山南嶺

僧房に掻き悔なく納豆汁
怒れども飛ぶ力なし冬の蜂
寺訪えば納豆汁のおもてなし

太郎田去念

冬の蜂人刺す力力かりけり
梶山双樹

次頁へつづく

去る入替祭演芸会に出演致しました也、左記の方々かう過分御花を頂き、誠に有難うございまして、又、沢山の方から人気投票を入れて頂き重ねて御礼申上げます。

宮武勝南	前原辰代	前山商店	小野菊枝	西元末子	板垣悦子	亀田友代	岡本モト	武田オマ	田川シズ	奥川三子	早川静子	上村静子	千田静子	佐藤藤寛	山根きくみ	木血愛子	渡辺	水本幸子	西元子	清家るみ	西元重忠	原野小冬	友谷千春	中高下花枝	中本末子	西木雄子	高薄雄子	小林久子	織田元子	織田元子	肥後アサ子	伯田光子	梶合子	大河合子		
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

以上

老友計をさきく朝の冬の峰
玉子祭不況に強きバステンセ

今回け沢山の御投句を頂き、ありがたうございま
した。多くの佳句の中で、北風氏の句

○小火消して顔のよこれえ笑い合う

北風

消火に無中であつたが、漸やく消し止め、やれ女本多鮮魚店
心と見合わすお互いの顔の汚れに氣付いて笑い合う

のも、小火で被害の少なかつたこと、消し止めて大
幸に至らずに済んだ安堵感からであらう、

もし被害が大きければ、笑うどころではなかつた
ろう。この句で思い出すのは、三十年ほど昔、ルセ
リアに居た(現在は聖市のラッパにて写真館経営)

野火消

宮内院風氏の句に確か
山焼の了えたる無争の顔揃う

野火消

を思い出した。火事と山焼の違いがあるが、野焼
の句では、宮城筑別春翁の句に

野火消

野火消え十字星の夜となりぬ、幾別春
右の三句は、私は終生忘れることのない名句と信
じ、感動の余りに筆を執つた。

勝南

花の御礼

バステス連合仏教婦人会

入植祭演芸会の御左記の方々から当婦人会へ過
分の御花を頂き誠に有難く、厚く御礼申上げま
す。

寺岡 トモ	藤川 タツ子
杉 フデノ	風間 サダノ
本多 鮮魚店	板垣 薬局
柳 浦サワ	小茂田 商店
野 見利八	島本 写真館
吉田 君枝	吉田 庄象
竹内 時夫	前山 商店
吉田 与三吉	吉田 トシ子
有馬 佐保	翠柴 藤キク工
小澤 養鶏場	梶田 商店
奥田 務	桑原 久治郎
上村 静子	柳原 清
宇佐美	以上

花の御礼

はじめのこの出演に皆様から沢山のお花を戴きま
したことに有難うございました。厚く御礼申し
上げます。

一九七五年七月二十四日

豊島エレナ絢枝

入植祭いけ花展に思う

権法眼 華道総目代 勝南

昨年の入植祭は市役所から沙汰もなく、会場もな
かつたので、二十何年が継続してきた恒例のいけ花
展示会は開催することが出来なかつたが、今年市
長さんから、いけ花も参かして欲しいというお誘い
かけのお言葉を頂いたのであるが、私は、正月から、
系音翁の後を継いでバステス週報を経営しているの
で、一昨年までのように材集めから会場の準備のお
手伝いも心もとなく、石橋敏子師範並びに本田種芳
園(本田たね子)師範に御相談申上げた。

石橋師範、本田師範はもとより、守越、太郎田、廣つて大根株を会場へ運び込み、それぞれ位置へ
伊藤、古田、等の幹部師範方も、本年入植祭記念花据え付けておられた。夕方まで大物だけは飾り付け
展に奔走して下さるべく開催に御承諾下さった。以か出来たが、何分にも根株は重たく、大の男が三人
後市長さんとの連絡から素材に使用する大根株の採り、五人で動かす物が多かった。

索に至るまで、一切の準備は、本田、石橋師範が中
心となって目覚しい活躍ははじめられた。そして、
物凄立派な大根株が集められた。添え花は聖市の花
屋さへ注文され、十七日の早朝にバステスへ着くよ
になつていた。

いよいよ展示会二日前の十六日に会場、各師方総出
で、市役所から大型トラクトール、人夫八九名出して

登壇まではいよいよ天気だと喜んでいたので、夕方に
なつて東天から黒い雲が覆いかかり、次第に寒くな
り、小雨が降り出し、益々気温は下り続け、雨はい
なかつた。

その雨が奇蹟的に止み、青空が見え出し、陽が射
しはじめたが、夜になり、いけ込みの終る頃には、

氣温は零度となっていた。
 例年のようにツパン市の武田翁に来て貰って作品の花題名を御揮毫願って作品の前に帯し終り、花展場は完成した。その間に夕食や熱い茶、カフェー等を石橋さんの若夫人が多忙の中を一々車で運んで下さった。

翌十八日午前九時に花展場を閉じたが、屋外の気温は零下三度、服装制限り真白く降霜で、農家の被害を思えば胸が痛む。午後になって三、四千人の入場者で賑わった。寒気は厳しいが空は益々晴れ、曇りも見当らない。

十九日午前九時に各師範方が日本着姿で勢揃いし十時に高宮を迎え、会場である新校舎のイナウグラソンが行われ、終日入場は会場内は押し合いへし合いの盛況であった。

つづいて二十日は更に賑い、思いの外好評を頂いたことはいさよえ、石橋、本田の両師範を補佐して守越、太郎田、伊藤、古田、柳屋、宗徳等の各師範方の並々ならぬ御尽力に外ならない。紙上を通じて厚く御礼申し上げます。

二十日正午から総合会館の敬老会の席上に於いて、旧武蔵御所大覚寺門跡より、後宇多上皇の永宣旨に基き、伯国華道の功労者として、乃村隆彦門跡大僧侶下より感謝状並びに、外国では初めての権刀自位を国会司、石橋敬子師範へ、サンパウロ支部長である重道千代南師範、オスワルド、クルス支部長の、加藤まりゑ師範へ各自代位並びに感謝状が贈与され、伝達式が挙行された。

かえりみるに、わかバラスト又華道が誕生して今年には四十年目に当る。来年は第一回花展開催から四十周年を迎えることになる。いばブラジルに於けるいけ花の華分であり、いけ花の古里として知られてきた所以である。

現在行われている入植祭花展は、入植二十五周年にバラスト婦人会によって創始されて現在に至り、すでに二十三回目になる。毎年のいけ花展には私が同好会員の内唯一の男性で、会場の設備などには幾分かお役に立たせて頂いたが、昨今は老衰を自覚するようになり、今年の花展では殆んどお手伝いする出来なかった。

幸いにして、石橋師範、本田師範が活躍し、同好会一同が全面的に協力されて、今年はいけ花展も大成功に導いて下さった。

私がお守伝いが出来なくとも、また来年の入植祭にも、石橋敬子師範、本田雅芳園(たね子)師範をはじめ、各師範方の御協力を得て、今年以上に花展は催されるであろうし、尚年々華道の発祥地、いけ花の古里の名は永遠に消えないであろうことを願わない。

花の御礼

宇佐美とく子

入植祭演芸会の御礼は芸を御披露致しました。左記の方々から過分の御花を頂戴致しました。また当日の人氣投票に皆様より格別の御ひいきを頂き御投票下さいして高位に入賞、誠に有難く、併せて厚くお礼申し上げます。

- | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|------|------|------|-------|-------|----|-------|------|------|----|
| 宇佐美家一同 | 郷原章夫 | 柳原芳子 | 友谷千春 | 柳浦サワ | 清家瑞美 | 宇都宮千末 | 榎森 | 川村敏子 | 小野菊枝 | 水本幸子 | 福瀧 |
| 竹内清 | 伊藤キヨ子 | 宮武勝南 | 山口美雄 | 小野信子 | 戸田ツイ子 | 杉浦 | 鶴勝 | 永吉きよ子 | 武田親父 | 梶田商店 | 以上 |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 |

花の御礼

高橋節子

去る入植祭演芸会の御左の方々から沢山の御花を頂戴いたしました。紙上を以上失礼乍ら厚く御礼申し上げます。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|------|--------|------|------|------|-------|-----|-------|------|
| 連合伝教婦人会御一同 | 小澤慶子 | 内馬場 | 上村静子 | 牛尾陽子 | 吉田ふさ子 | 藤川田鶴子 | 藤下政枝 | 宮田静枝 | 西田初子 | 亀田友代 | 高薄雄経 | 高原芳子 | 今福アケミ | 磯谷 | 池田友次郎 | 本田恵子 |
| 前山商店 | 本田たね子 | 榎原きく子 | 水本幸子 | 吉田登 | 木口ふみ | 小林小久 | 寺田 | 武田 | 生丹沢さみえ | 福瀧 | 大塚孝雄 | 梶田商店 | 柳浦サワ | 林久枝 | 森元美喜代 | 無名 |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 |

死亡通知並びに会葬御礼

母、高澤 忍 乃 (七十九歳) 儀 長らく病氣 静養中の 処、去る
七月二十五日 午前十一時 昇天 致しました。依つて 翌二十六日
午前十時 自宅 出棺、バストス 福音ホーリネス 教会に於いて 告
別式 挙行、バストス 墓地に 埋葬 いたしました。
此の 儀 生前 御厚誼を 頂きました 皆 様へ 謹んで 御知らせ 致しま
す。

尚、葬儀の節は 御多忙中の 処 遠路 態々 御会葬 下され、その上
過分なる 御香料 並びに 花輪等 を 御惠 供下 され 誠に 有難く 御礼
申上げます。

夫は 一々 御回礼 申上げ 拜眉の上 御礼 申し 上げ ねば なり せんが
取込 申す の 意を 得ませ ず、勝手 乍ら 略儀 紙上 を 以つて 謹んで
御礼 御挨拶 申上げ ます。

一九七五年 七月 二十八日

喪主 長男 高澤 源 左衛門 子

妻 八重 慳 魚 子

長女 夫 辰 巳 代

次女 夫 田 シ

夫 青 木 恵 子

次男 高 澤 福 美 子

妻 源 了 吉

友人代表 福 森 一 同 工

バストス市役所 様

バストス中央第六区 様 バストス中央親睦会 様

バストス連合仏教婦人会 様 会葬者 御一同 様

カマラ・ムニシパルデバストス 様

バストスPL教団 様

バストス市水道課 様

パラナ州アラポング市テラフェ会社 様

FAMILIA NISHIOKA E FAMILIA ARAKAWA 様

バストス南本願寺 様

バストス仏教婦人会 様

バストス福音ホーリネス教会 様

祖父 出口王仁三郎を語る (五)

大本なにわ別院長
出口 京太郎

もう一つは、国家賠償法によって、巨額の賠償金が支払われることになりました。おそれなく何百億円のお金になっておったかと思われれます。たいへん即物的な言い方で恐縮でございますが、人的損害あるいは物的損害は、非常に甚大でございます。

こういつた補償問題につきましても、彼はこれをお断り致しまして、今日日本が敗戦でもって非常に苦境をしておるし、国民の方々も生活あるいは経済の状態も破綻に瀕している。そういう時に自分が補償金をもらう、賠償金をもらうということは、結局、国民の皆様の血税の中からまかなわれてくる、そういうお金を、自分が回り回してもらうことになるんだから、そういうことは自分としてはしたくない。自分は自分の立場で、日本の国家の復興あるいは民族のいわゆる再建に努力をし、また、お手伝いをさせてもらいたいと思っておるんだから、自分としてはそういうお金は一銭も要らない、こう言いました。これを聞いてしまったら、たわけでございます。たいへんいいか、こうをしたようになっておりますが、ともかく彼は、真剣にそういうことを思っておりました。

出口王仁三郎が死にましてから、比較的早く、彼の芸術的作品というものを認め、下さる方々が出て来ております。彼の作品―染焼といわれる部類のものでございまして、加藤義一郎という、今、池田逸翁美術館の館長さんが、昭和二十四年に「日本美術工芸」という雑誌でこれを取り上げられて、それから盛んに紹介されるようになったのでございます。現在では、小山富士夫先生や、あるいは磯野風船子先生などからも、出口王仁三郎の陶芸というものは、きわめて見る価値があると、いうふうな、過分なお言葉を頂戴いたしております。書や絵につきましても、山田方南先生であるとか、そういった方々が、それそれのお立場から、心象芸術として見るべきものがあるというふうなことを、おっしゃってくださっておるようなことあります。ともかく、彼の評価もだいが変わって来たわけでありませう。単なる奇人である、単なる先

見の、たいへん口はばったいい言ひ方で恐縮でございますが、いわば一種の先見の明のあった人物だ、あるいは怪物的な人間だというだけで、本人が晩年を終りたくないという気持ちが、そういう芸術活動への、人としての教養の、こういった高きところへ入って、いへんうれしく思っている次第でございます。彼はそういうわけです。死んでしまいましたけれども、やはりいろいろな仕事をいたしました。

花の御礼

云る入植祭演芸会の節、沢山の方々かつ勸進元へ過分の御花を頂戴いたしました。誠に有難く厚く御礼申し上げます。

入植四十七周年祭演芸会
勸進元

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS LTDA.
Rua Duque de Caxias 524-F
C. Post. 271 - Fone 29 BASTOS

果樹園の成功の秘訣は
苗木の選定にあります
優良の苗木は森元農場から
果樹苗一切並びに庭木類
造園の黒松・赤松・バラ・ツツジ
ツバキ・その他、花の苗各種
○果樹苗多量に御入用の方には
御相談に応じます
ルアツッキ、デカシマス 五二四番
森元苗木本舗
電話 二十九番

御礼

去る入植祭花道展示会開催に当り、オブジェ根株の採集・洗滌、余分の箇所切り捨、会場へ搬入、後の片付け等一切のお世になりました。誠に有難く厚く御礼申し上げます。

バストスいけ花同好会
本田道弘様

たし、いまご報告申上げましたように、国家
の一つのご意図によって、出口王仁三郎の歩
みというもの、思想、業績というものが、す
べて埋没されておりました。そのため、全
くわけのわからない人物になりつつあったわ
けでございます。

ですから、さようここに、お集まりの先輩の
皆様におかれましては、出口王仁三郎という
名前、あるいは大本という名前を聞かれて、
はんというふうな思いをされる方が多いか
と思います。私どものような若輩の、そう
いう世代のものはほとんど、もう知りませ
ん。出口王仁三郎といっても、全くわけがわ
かない。その上、巨人出口王仁三郎と言いま
すと、まるきり野球の選手か、あるいはまた
、何か野球に關係のある本じゃなかろうかと
いうふうな、こういう状態になっております。
そこにはないへん。フランクができてしまいま
した。また、そのフランクが、なぜ出来たか
というふうなことも、いま申し上げたような
次第でございます。

たいへん一方的な言い方で、まことに申わ
けないと思っておりますが、とにかく出口王
仁三郎が、死んでしまったわけでございますが

まだまだ私どもにはわからないことがござい
ます。いろいろなことをやっております。い
ろいろな人とのつながり、いろいろなものが
ものがあるわけでございます。

たとえば、昭和四十年の七月二十三日の「週
刊朝日」に、小さな記事がございましたが、出
口王仁三郎の業績の一つが、出
ておりました。これは、終戦のころ奉天を舞
台に、人命救済の活動が行われた。四十万人
の、私どものいわゆる同胞のとうとい命が、
救われた。その人命救済の活動に従事した人
々は、もと大本奉天支部の連中、横尾猛虎と
いう支部長がおりましたが、出口王仁三郎の
いわゆる精神を受けておいた人物でございま
す。また出口王仁三郎から、いろいろ連絡も
受けておいた人でありますが、この人が立ち
上りまして、何とかひとつ人命救済をやらう
と、ソ連軍のじゅりん、あるいは現地人の報
復に、おののいている人々、自分の身一つ逃
げたいということが、正直なところだったと
思います。ともかく、ともかく踏み止まって
、いろいろお手伝いをして、そしてまた、大
本とかねて提携をしておりました、中国の新
興宗教でございます。紅十字会、道院というも

急 告

盗難と野火発生に警戒を

今回未曾有の大霜害以来の不況に伴ない盗難及び火災が各所
に発生し、噂さによると、職を失った浮浪者が枯草に放火し、
鶏舎の類焼を喰い止めんと消火に奔走の隙を伺い空巢を仕く
とのこと、直偽はしらず、もし野火発見の場合は早く騒ぎ立て
隣家の救援を求めること、併せて盗難の警戒を厳しくしてくださ
るようお願いいたします。

尚盗難の場合必ず警察へ急報して下さい。

以上

一九七五年七月二十九日

プレフェイツーラムニシパールデバストス

市長 山 中 安 彦

ものがございしますが、出口王仁三郎と非常に強いつながりがありましたために、そういう人々が、よし、応援してやろうというわけで、どっとばかりに、民族あるいは国籍あるいは宗派を超えて、助けてくださったわけでございます。そのために四十万人の人々の命が救われた、こういったことを「週刊朝日」に見ることがございます。以下次号へ

ムゼウよりお知らせ

○バストス博物館は去る七月十九日(土)午前十一時四〇分開館式を行い、二十日(日)も引続き公開する筈であったところ、手前がいにより閉鎖したため、多くの方々に空足(からあし)を踏ませて、まことに相すまぬことを致し、申わけありませんでした。ついでには、八月より

○来る八月二日(土)午後一時より五時まで、翌三日(日)午前十時より、午後五時まで、

○毎週廿バド、ドミンゴ(時間前記の通り)開館いたしますから、御観覧ください。

◆資料寄附御願

○バストス移住地入植当時の想出になるもの、古農具、殺蟻器、アラード・マツシヤード、エンジンヤード、など、古家具、など御寄付下さい。その後奇付御申出の分には、手廻しミシン、刀剣、古軸、木炭自動車のバルボールなどがあります。

諸品寄附受付

- 中央区 織田 糸音
- カスカツ区 岡本 一二
- 名リア1区 山中 三郎
- 名リア1区 松森 留蔵
- タロリア区 吉田 與三

御礼

此の度の入植祭演芸大会には色々沢山の景品や又皆様方から過分の御花をいただき誠に有難う御礼申し上げます。細々記載して寺本堂に披露致しました。よろしく御覧ください。

仏教婦人会
日旺字校

敬弔

故諸商共吉祥御逝去、謹んで哀悼の意を表します。御供養の金一封有難うございました。

バストス南米本願寺
バストス仏教婦人会

諸角嘉一様

御案内

盂蘭盆や亡き人しのふ萬燈會

来る八月三十日、三十一日の両日

おぼん法要

午後二時勤修

萬燈献燈大会

午後七時

ほん踊り

午後八時

御参勤僧

フフルテンテ南米本願寺 渡辺文昭先生
マリリア 南米本願寺 水野行信先生
各寺へ参詣案内致しました。どうぞ皆様、お誘い合ってお集り下さいます様御案内致します。敬首

バストス南米本願寺

御礼

金一封也

故諸商共吉祥御逝去の節香奠送しとして御寄付下さいました。厚く御礼申し上げます。

諸角嘉一様

日本式及ブラジル式

- 墓碑 記念碑
 - 胸像 石燈籠
 - 石白 もち白
- 石材美術彫刻類一切製作
古い墓の修理もいたします

大西石碑工場

アマチーア市リオブランコ大通り
大西文吉 郵函 二一三番
電話 五一五番

花の追加御礼

高橋節子

左記の方の御芳名が洩れておりました。おわび申し上げます。
バストス白鳩会 様
バストス仏教婦人会 様
夙間さだの 様
以上

PREFEITURA MUNICIPAL DE BASTOS AVISO AOS SENHORES CONTRIBUINTES

FICAM OS SENHORES CONTRIBUINTES EM ATRASO COM O PAGAMENTO DE IMPOSTOS E TAXA MUNICIPAIS CONVIDADOS A RECOLHEREM OS RESPECTIVO DÉBITOS AOS COFRES DA MUNICIPALIDADE COM A MAIOR BREVIDADE POSSIVEL SEM O QUE SEUS NOMES SERÃO PUBLICADOS NA IMPRENSA LOCAL:

A REGULARIZAÇÃO DOS DEBITOS MUNICIPAIS É EXIGÊNCIA DO TRIBUNAL DE CONTAS.

PROCURADORIA JUDICIAL DA PREFEITURA MUNICIPAL DE BASTOS, AOS 23 DE JULHO DE 1975.

MASAHIRO ISHIKAWA
PROCURADOR JUDICIAL.

納税義務のある方へ御通知
市税及び諸料金の支払いを怠っている者は、
当市発行の新聞に執達名として公告されない前に至急市徴税課に出頭、納入されんことをお知らせ致します。
これより、州会計監査院からの通告であります。
一九七五年七月二十三日
バストス市役所法務課
法務執行人

石川雅宏

Aviso de Cine Bastos

八月三日(日)九時半 四日(月)八時
東宝 藤岡弘 加藤嘉
総天 緑魔子 小松方正
然色 野獣死すべし 黒沢年男
(復讐のメカニクス) 復讐に燃えて奴が帰ってきた、血ま、怒りを、憎しみをライバルに込めて、

八月五日(火)六日(水)両夜とも八時 監督 稲垣浩
東宝 市川中車 浅岡ルリ子
総天 三船敏郎 勝新太郎
然色 待ち伏せ 中村錦之助
石原裕次郎

八月八日(金)八時 九日(土)九時半 監督 森崎東
松竹 盛の場の渡り鳥 森繁久弥
総天 川崎あかね 中村メイ子
然色 山崎 務 春川ますみ

八月十日(日)九時半 十一日(月)八時
東映 狂走セゾス旅 杉本美樹 松井康子
総天 伊藤ひろ子 殿山泰司
然色 二原葉子 監督 渡瀬恒彦
オハン・ピートに似られるマングースルを求むる男と女が都会を荒野の如く突走るビッグアクション

八月十二日(火)十三日(水)両夜とも八時
東映 激斗ひめゆり岬 藤純子 水島道太郎
然色 大木実 天澤敏
待田京介 菅原文太

八月十五日(金)八時 十六日(土)九時半 監督 貞永方久 原作 菅忠彦
松竹 流れの譜 第一部、第二部一挙に上映 激動の昭和史
天然色 松竹 超本作 戦前、戦中、戦後を生き抜いた三代の男たち 一挙(動乱) 第二部(夜明け) (次号に解説)